

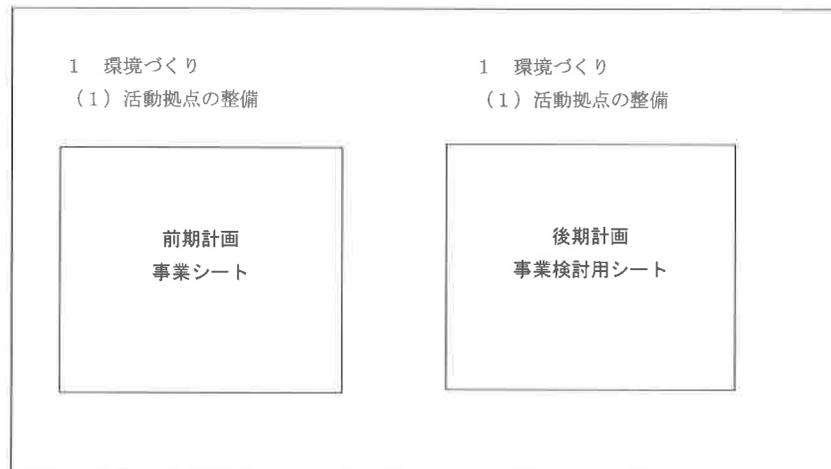
資料 2

推進項目一覧に掲載する事業案の設定と平行して、各事業の内容についても検討をお願いします。

既存の各事業のシートと後期計画を検討するシートとなっています。(別添)

以下の図のように前期事業内容のシートと後期事業検討用シートを配置しています。

現状・課題、目的、推進内容、対象者、実施主体、完了の目安について、後期実行計画で盛り込む視点や内容案をご検討ください。



1 環境づくり

(1) 活動拠点の整備

事業名	①市民活動ブースの設置				
現状・課題	市民活動団体等は、活動の場所の確保が難しく、活動に必要な打合せ場所や設備が不足しています。				
目的	市民活動団体等が活動しやすいような環境を整備します。				
推進内容	公共施設等に開設し、会議スペース・コピー機・パソコン等の備品及び消耗品等を充実させます。また開放の場として意見交換ができる場所を設置します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市				
完了の目安	ブースが設置され、活用できる環境が整ったら完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	試行	検討	→	→	完了

1 環境づくり

(1) 活動拠点の整備

事業名	① 市民活動サポートセンター施設・設備の充実				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

① 市民活動ブースの設置は、1-(2)-①市民活動サポートセンターの創設へ移行し、サポートセンター事業内で継続実施する考え。

1 環境づくり

(2) 活動支援及び中間支援機能の充実

事業名	①（仮称）協働のまちづくり推進課の設置				
現状・課題	協働のまちづくりを推進するための市役所内の組織体制が十分とは言えません。				
目的	市民活動団体等と市をつなぎ、協働のまちづくりを円滑に進めます。				
推進内容	市民活動団体等や市役所内の協働に関する相談や調整などを行う担当課を設置します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
完了の目安	市民等と市との相互応答的な関係が確立されたときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	→	→

1 環境づくり

(2) 活動支援及び中間支援機能の充実

事業名	① 協働を推進する課の充実				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

1 環境づくり

(2) 活動支援及び中間支援機能の充実

事業名	②市民活動サポートセンターの創設				
現状・課題	市民活動の拠点となるような機能を持つ施設がありません。				
目的	市民活動団体等を支援し、協働によるまちづくりの拠点としての機能を果たします。				
推進内容	<p>既存の組織（ボランティアセンター・社会福祉協議会）との管掌範囲等を調整し、市民活動サポートセンターを創設します。</p> <p>また、下記の機能についても担うことができるのか検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動支援アドバイザーの設置及び派遣（第1節-(2)-③） ・（仮称）市民活動支援基金の創設（第1節-(3)-②） ・協働人材バンクの創設（第2節-(1)-④） ・リーダー育成講習会の実施（第2節-(1)-⑥） ・ボランティア貯金(活動に応じたポイントを発給し、活動している方が、将来自分が受ける立場となったときに役立てることのできる仕組み)の研究（第2節-(2)-②） 				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市・市民活動団体				
完了の目安	活動・交流の拠点として整備され、市民活動の拠点としての環境が整ったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	研究	→	準備委員会設置	検討	実施

1 環境づくり

(2) 活動支援及び中間支援機能の充実

事業名	② 市民活動サポートセンター機能の充実				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

1 環境づくり

(2) 活動支援及び中間支援機能の充実

事業名	③活動支援アドバイザーの設置及び派遣				
現状・課題	地域の自治会・学校等、各種団体がそれぞれで活動していて、交流がありません。また、活動に困ったときにアドバイスをしてくれる人がいません。				
目的	各種団体をつなぐための調整役を担います。				
推進内容	地域活動を紹介したり、市民が市民活動に参加しやすい環境を整えます。また、地域をつなぐためにアドバイザーを派遣します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体				
実施主体	市・市民活動団体 (市民活動サポートセンターへの承継を検討)				
完了の目安	市内において、各種団体が自立し、必要に応じてスムーズな連携が行われたときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
		研究	検討	→	実施

1 環境づくり

(2) 活動支援及び中間支援機能の充実

事業名	③活動支援アドバイザーの設置及び派遣				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

1 環境づくり

(3) 財政的援助及び活動資金の確保

事業名	①（仮称）市民活動支援補助金の創設				
現状・課題	市民活動をしていくためには資金が必要となりますが、活動資金が足りず十分な活動ができません。また、市では富里市公募型補助金交付要綱を制定し、市民活動団体が取り組む事業について経費の一部を市が補助し、団体を支援していますが、毎年申請件数が低迷しています。				
目的	市民が行う自由で自発的な公益活動である市民活動を活性化させます。				
推進内容	公募型補助金制度を見直し、市民活動を始めようとしたり、公益的な事業を行う市民活動団体に財政的援助を行います。また、（仮称）市民活動支援補助金の財源として既存の「ふるさと応援寄附金」の活用について検討します。				
対象者	市民活動団体				
実施主体	市				
完了の目安	市民活動団体が、自立した活動が継続できるようになったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	見直し・実施	→

1 環境づくり

(3) 財政的援助及び活動資金の確保

事業名	①（仮称）市民活動支援補助金の充実				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

1 環境づくり

(3) 財政的援助及び活動資金の確保

事業名	②(仮称)市民活動支援基金の創設				
現状・課題	市民活動をしていくためには資金が必要となりますが、活動資金が足りず十分な活動ができないため、活動資金の確保が必要となります。				
目的	市民活動を活性化するために活動資金の確保を行います。				
推進内容	市民・事業者等からの活動資金の寄付や後援・協賛のシステムについて検討します。				
対象者	市民活動団体				
実施主体	市・市民活動団体 (市民活動サポートセンターへの承継を検討)				
完了の目安	基金を運用できるようになったら、完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
			検討	→	実施

1 環境づくり

(3) 財政的援助及び活動資金の確保

事業名	②市民活動支援基金の運用				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

1 環境づくり

(4) 活動単位（ネットワーク）の拡大

事業名	①地域づくり協議会の検討				
現状・課題	自治会や市民活動団体等が各々で活動し、それぞれに問題や課題を抱えています。また、自治会や市民活動団体をつなぐネットワークが不十分です。				
目的	自治会や市民活動団体が連携を取れるようにそれぞれの団体をつなぐような組織を検討します。				
推進内容	小学校区など一定の単位で、地域課題を把握し、問題解決できるよう地域にある団体や組織などで構成する組織の設立について検討します。				
対象者	地縁による団体・市民活動団体				
実施主体	市・地縁による団体・市民活動団体				
完了の目安	地域づくり協議会が全地域で立ち上げられたら完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	検討	モデル地区	→	→	→

1 環境づくり

(4) 活動単位（ネットワーク）の拡大

事業名	① 地域づくり協議会活動の促進				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	①市民活動サポートセンターの創設 【再掲】				
現状・課題	市民活動の拠点となるような機能を持つ施設がありません。				
目的	市民活動団体等を支援したり、協働によるまちづくりの拠点としての機能を果たします。				
推進内容	<p>既存の組織（ボランティアセンター・社会福祉協議会）との管掌範囲等を調整し、市民活動サポートセンターを創設します。</p> <p>また、下記の機能についても担うことができるのか検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動支援アドバイザーの設置及び派遣（第1節-(2)-③） ・（仮称）市民活動支援基金の創設（第1節-(3)-②） ・協働人材バンクの創設（第2節-(1)-④） ・リーダー育成講習会の実施（第2節-(1)-⑥） ・ボランティア貯金(活動に応じたポイントを発給し、活動している方が、将来自分が受ける立場となったときに役立てることのできる仕組み)の研究（第2節-(2)-②） 				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市・市民活動団体				
完了の目安	活動・交流の拠点として整備され、市民活動の拠点としての環境が整ったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	研究	→	準備委員会設置	検討	実施

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	① 市民活動サポートセンター機能の充実 【再掲】				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	②協働のまちづくりの講座の開設				
現状・課題	協働のまちづくりに関する情報が乏しく、市民協働の考え方を次の世代へ継承していく必要があります。				
目的	人材を発掘・育成し、市民活動を促進させます。				
推進内容	世代（小中高校生・働きざかりの年齢層・団塊世代）ごとに協働意識の啓発方法を検討し、講座を開設します。				
対象者	市民				
実施主体	市・地縁による団体・市民活動団体				
完了の目安	次の世代に継承されたときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	研究・試行	試行	実施	→	→

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	② 協働のまちづくり講座の実施				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	③（仮称）協働スイカ塾の開設				
現状・課題	市民が気軽に情報交換する場がありません。				
目的	人と人との知り合うきっかけづくりをします。また、市が周囲に誇る ことのできる新しい資源を発掘します。				
推進内容	誰でも参加できるような座談会を定期的に行い、様々な分野で活動 している人々の話を聞き、情報交換ができる場を提供します。				
対象者	市民				
実施主体	市・市民活動団体				
完了の目安	座談会が自主的に行われるようになったら完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	検討	実施	→	→	→

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	③ とみさと協働塾の実施				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	④協働人材バンクの創設				
現状・課題	市民活動の充実・発展により、それぞれの活動分野において専門知識や技術が必要になってきます。				
目的	協働のまちづくりに関する情報（市民活動団体、人材等）を活用します。				
推進内容	市民活動団体の活動内容や専門知識を持つ市民をデータベースとして集積・整理します。また、そのような情報を必要とする市民との橋渡しを行うシステムを構築します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
完了の目安	システムが構築され、スムーズな運用が確立されたときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	研究	実施	→	→	→

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	④ 協働の担い手リストの充実と活用				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	⑤市民活動表彰の創設				
現状・課題	市民活動における功労者や、活動そのものに対する評価自体が存在しません。				
目的	市民活動を活性化させます。				
推進内容	利害関係のない第三者機関などによる市民活動の評価を行い、貢献度の高い人や団体を表彰します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市				
完了の目安	継続				
年次計画	H23	年次計画	H23	年次計画	H23

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	⑤ 市民活動表彰の運用				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	㊟リーダー育成講習会の実施				
現状・課題	市民活動団体等は、後継者不足に悩んでおり、また、活動を活性化するためには、リーダーシップを発揮するような役割を担う存在が必要です。				
目的	市民活動団体等が、継続して自立した活動が行えるようにします。				
推進内容	人材発掘、育成するための講習会を実施します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体				
実施主体	市・市民活動団体（市民活動サポートセンターへの承継を検討）				
完了の目安	市内において、各種団体が自立した組織運営が行われる状況になったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
		検討	→	→	実施

2 担い手づくり

(1) 担い手の発掘・育成の充実

事業名	㊟リーダー育成講習会の実施				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

2 担い手づくり

(2) 担い手支援の充実

事業名	①市民活動保険の導入				
現状・課題	市民活動中の事故等により、損害賠償や傷害等が発生した場合に保障制度がありません。				
目的	市民が安心して市民活動に参加できるようにします。				
推進内容	市民が安心して活動できるように市民活動保険を導入し、事故が発生した場合は、保険請求の手続きを行います。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体				
実施主体	市				
完了の目安	継続				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	検討	→	実施	→	→

2 担い手づくり

(2) 担い手支援の充実

事業名	① 市民活動保険の運用				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

2 担い手づくり

(2) 担い手支援の充実

事業名	②ボランティア貯金(※)の研究				
現状・課題	ボランティア活動を活性化させるような制度がありません。				
目的	ボランティア活動への意欲の向上を図ります。				
推進内容	活動している方にポイントを発給し、将来自分が受ける立場となったときなどに役立てることのできる仕組みについて研究します。				
対象者	市民				
実施主体	市（市民活動団体と協働で） （市民活動サポートセンターへの承継を検討）				
完了の目安	制度が創設され、運用されるようになったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
				研究	→

(※) NPO等が創設運営している制度。たとえば、庭の手入れや病院の送迎、家事援助などの奉仕活動に携わった「時間」を銀行に預けるように貯蓄し、高齢になった時など必要なときに、蓄積した分を引き出して必要なサービスを受けられるというもの。

2 担い手づくり

(2) 担い手支援の充実

事業名	② ボランティア貯金(※)の検討				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

(※) NPO等が創設運営している制度。たとえば、庭の手入れや病院の送迎、家事援助などの奉仕活動に携わった「時間」を銀行に預けるように貯蓄し、高齢になった時など必要なときに、蓄積した分を引き出して必要なサービスを受けられるというもの。

3 情報の提供・共有

(1) 調査機能の充実

事業名	①市民活動の実態調査				
現状・課題	市民活動団体等の活動状況を把握していません。				
目的	今後の施策展開の基礎資料とします。				
推進内容	市民活動団体の活動状況やそれぞれの団体が抱える課題を把握するために調査を実施します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市（市民活動団体と協働で）				
完了の目安	継続				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施			実施	

3 情報の提供・共有

(1) 調査機能の充実

事業名	①市民活動の実態調査				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

3 情報の提供・共有

(2) 協働のまちづくりに関する刊行物の充実

事業名	①活動事例集の作成				
現状・課題	協働の事例などを紹介するメディアがありません。				
目的	協働の事例を市民にわかりやすく紹介し、協働を身近なものにします。				
推進内容	市内外の協働の事例を調査し、市民・市民活動団体・市など主体別にまとめたものを、ホームページや印刷物などによりわかりやすく公開します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市（地縁による団体・市民活動団体と協働で）				
完了の目安	事例を参考に、協働が推進されるようになったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
		検討	実施	→	→

3 情報の提供・共有

(2) 協働のまちづくりに関する刊行物の充実

事業名	①活動事例集の作成				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

3 情報の提供・共有

(2) 協働のまちづくりに関する刊行物の充実

事業名	②協働PRリーフレットの作成				
現状・課題	協働を解りやすく周知する冊子がありません。				
目的	協働のまちづくりについて、市全体に浸透を図ります。				
推進内容	誰が見ても解りやすく解説したリーフレットを作成します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市（市民活動団体と協働で）				
完了の目安	市民等及び市の間で協働が定着したときを完了とします。				
年次計画	H23 実施	H24	H25 実施	H26	H27 実施

3 情報の提供・共有

(2) 協働のまちづくりに関する刊行物の充実

事業名	②協働PRリーフレットの作成				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	①とみさとふれあい講座の拡充				
現状・課題	市では「とみさとふれあい講座（出前講座）」を実施し、その中のメニューのひとつとして市民協働を取り入れています。市民活動団体等との間では行われていません。				
目的	市民活動団体等の活動をわかりやすく説明し、市民の協働への理解を深めます。				
推進内容	市民活動団体等との間でも実施できるよう検討するとともに、市で行っている講座メニューの拡充を図り、市民等が知りたい情報をリクエスト内容に応じた形で実施します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市（地縁による団体・市民活動団体と協働で）				
完了の目安	市民等が講座を活用し、必要な情報の内容を容易に理解できるようになったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	検討	実施	→	→	→

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	①とみさとふれあい講座の充実				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	②協働専用ホームページの開設				
現状・課題	誰もがいつでも協働の情報を発信・取得することができるよう環境が整っていません。				
目的	情報を共有するための媒体の一つとして開設します。				
推進内容	市民が協働についてのあらゆる情報を発信・取得できるようホームページを整備すると同時に、双方向で情報を共有できるように工夫します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市・市民活動団体				
完了の目安	市民等及び市が情報を共有できるようになったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
		検討	実施	→	→

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	②協働専用情報発信ツールの運用				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	③市広報紙及びホームページの充実				
現状・課題	市民にとってわかりやすい情報の提供が求められています。				
目的	わかりやすい情報の作成について工夫するとともに、市民が活用・共有しやすい情報の提供をします。				
推進内容	市広報紙に定期的に協働のコラムを掲載します。 市ホームページに協働専用ホームページ（第3節-(3)-②）へのリンクを貼り、身近に協働の情報を得られようにします。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市（市民活動団体と協働で）				
完了の目安	市民等及び市が情報を共有できるようになったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	一部実施	→	→	実施	→

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	③市広報紙及びホームページの充実				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	④市民活動発表会の開催				
現状・課題	市民活動団体等が活動を発表する場や協働事業を紹介するような場がありません。				
目的	先進事例を参考に各々の活動などに生かします。				
推進内容	活動内容や協働事例を発表する機会をつくれます。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市・市民活動団体				
完了の目安	協働事例が共有され、実践されるようになったときを完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	検討	実施	→	→	→

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	①とみさと市民活動フェスタの開催				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	⑤地域フォーラムの開催				
現状・課題	協働によるまちづくりを話し合える場が十分ではありません。				
目的	協働に関する情報の共有化を図り、協働のまちづくりを考える機会をつくれます。				
推進内容	協働によるまちづくりについて、市民等が話し合える討論会を開催します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市・市民活動団体				
完了の目安	協働事例が共有され、実践されるようになったときを完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	→	→

3 情報の提供・共有

(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実

事業名	⑤地域フォーラムの開催				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

3 情報の提供・共有

(4) ネットワーク支援の充実

事業名	①協働人材バンクの創設 【再掲】				
現状・課題	市民活動の充実・発展により、それぞれの活動分野において専門知識や技術が必要になってきます。				
目的	協働のまちづくりに関する情報（市民活動団体、人材等）を活用します。				
推進内容	市民活動団体の活動内容や専門知識を持つ市民をデータとして集約・整理します。また、そのような情報を必要とする市民との橋渡しを行うシステムを構築します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
完了の目安	団体等の情報や人材等の情報を集約し、システムが構築され、スムーズな運用が確立されたときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	研究	実施	→	→	→

3 情報の提供・共有

(4) ネットワーク支援の充実

事業名	①協働の担い手リストの充実と活用【再掲】				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

3 情報の提供・共有

(4) ネットワーク支援の充実

事業名	②とみさとの情報コーナーの創設				
現状・課題	市民活動等の情報を収集や交換，また市民活動の拠点となる場所がありません。				
目的	情報を共有するための媒体の一つとして充実を図ります。				
推進内容	市の広報紙のほか，各種団体の広報など情報を一括して収集し，発信できるコーナーを創設します。また，商工会やJA及び多くの市民が出入りするコンビニやスーパー，産直センターなどに，活動掲示板やPR物資を設置してもらうなどの協力を要請します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市（市民活動団体・事業者と協働で）				
完了の目安	多様な形でコーナーが設置できるようになったら完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	→	→

3 情報の提供・共有

(4) ネットワーク支援の充実

事業名	②とみさとの情報コーナーの拡充				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

4 市政への参画

(1) 市政への参画の仕組みづくり

事業名	①パブリックコメント制度の周知				
現状・課題	パブリックコメント制度の規則を制定し、市の基本的な計画等の策定について、パブリックコメントを実施し、市民から意見募集を行っていますが、意見数が少ないものもあります。				
目的	市民への参画機会の一つとして制度の活用を促進します。				
推進内容	ホームページなどを活用し、制度の周知を図ります。また、制度を有効的に機能させるため、わかりやすく情報を提供するなど、意見を提出しやすい環境を整えます。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
完了の目安	パブリックコメント制度が市民に理解されたときを完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	→	→

4 市政への参画

(1) 市政への参画の仕組みづくり

事業名	①パブリックコメント制度の周知				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

4 市政への参画

(1) 市政への参画の仕組みづくり

事業名	②市民提案機会の拡充				
現状・課題	「市長への手紙」という仕組みがありますが、あまり知られていません。				
目的	市政への参画機会を増やします。				
推進内容	既存の「市長への手紙」のほか、市政への建設的な御意見、御提案等を聞き、市政に反映させるため、市政に対し幅広く御意見を取り入れる仕組みを検討します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市				
完了の目安	市民参画の機会が増え、市政への意見を反映させられる体制が整ったら、完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	検討	実施	→	→	→

4 市政への参画

(1) 市政への参画の仕組みづくり

事業名	②市民提案機会の拡充				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

4 市政への参画

(1) 市政への参画の仕組みづくり

事業名	③審議会等への公募委員による市民参画の推進				
現状・課題	市では、審議会等を設置していますが、委員を公募している審議会等は多くありません。				
目的	市政に市民の視点からの意見を反映させ、市政への参画機会を増やします。				
推進内容	「審議会等の公募に関する規則」や「審議会等の設置及び運営等に関する指針」の適正な運用により、公募委員による市民参画を推進します。				
対象者	市民				
実施主体	市				
完了の目安	可能な限り、すべての審議会等に公募委員が選任されたときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	→	→

4 市政への参画

(1) 市政への参画の仕組みづくり

事業名	③審議会等への公募委員による市民参画の推進				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

4 市政への参画

(1) 市政への参画の仕組みづくり

事業名	④市政への参画機会の拡大				
現状・課題	パブリックコメントの実施など市民が市政に参画する機会を検討し、実施していますが、十分とは言えません。				
目的	市民の市政への参画機会を増やします。				
推進内容	市の基本的な計画づくりの初期段階から市民等が参画できる機会を設け、広く意見を聴き、それらを反映しながら計画づくりを進めていきます。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市				
完了の目安	市民が市政に積極的に参画できるようになったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	→	→

4 市政への参画

(1) の参画の仕組みづくり

事業名	④市政への参画機会の拡大				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

4 市政への参画

(2) 協働による事業の推進

事業名	①協働のまちづくりモデル事業の実施				
現状・課題	協働のまちづくりを活かした行政施策がイメージできません。				
目的	市民活動団体等と市で具体的な事業を行うことにより協働を推進します。				
推進内容	協働のまちづくりのイメージを醸成できるモデル事業として位置づけ、実施します。また、既存事業以外にも取り組める可能性の事業を検討し、実施します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
完了の目安	事業が円滑に進んだときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	検討	実施	→	→	→

4 市政への参画

(2) 協働による事業の推進

事業名	①協働のまちづくりモデル事業の実施				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

4 市政への参画

(2) 協働による事業の推進

事業名	②（仮称）市民活動支援補助金の創設 【再掲】				
現状・課題	市民活動をしていくためには資金が必要となりますが、活動資金が足りず十分な活動ができません。また、市では富里市公募型補助金交付要綱を制定し、市民活動団体が取り組む事業について経費の一部を市が補助し、団体を支援していますが、毎年申請件数が低迷しています。				
目的	市民が行う自由で自発的な公益活動である市民活動を活性化させます。				
推進内容	現行の公募型補助金制度を見直し、市民活動を始めよう公益的な事業を行う市民活動団体に財政的援助を行います。				
対象者	市民活動団体				
実施主体	市				
完了の目安	市民活動団体が、自立した活動が継続できるようになったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	見直し・実施	→

4 市政への参画

(2) 協働による事業の推進

事業名	②（仮称）市民活動支援補助金の充実 【再掲】				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

5 市の推進体制

(1) 庁内協働推進体制の整備

事業名	①（仮称）協働のまちづくり推進課の設置 【再掲】				
現状・課題	協働のまちづくりを推進するための市役所内の組織体制が十分とは言えません。				
目的	市民活動団体等と市をつなぎ、協働のまちづくりを円滑に進めます。				
推進内容	市民活動団体等や市役所内の協働に関する相談や調整などを行う担当課を設置します。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
完了の目安	市民等と市との相互応答的な関係が確立されたときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	→	→

5 市の推進体制

(1) 庁内協働推進体制の整備

事業名	①協働を推進する課の充実 【再掲】				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

5 市の推進体制

(1) 庁内協働推進体制の整備

事業名	②市政への参画機会の拡大 【再掲】				
現状・課題	パブリックコメントの実施など市民が市政に参画する機会を検討し、実施していますが、十分とは言えません。				
目的	市民の市政への参画機会を増やします。				
推進内容	市の基本的な計画づくりの初期段階から市民等が参画できる機会を設け、広く意見を聴き、それらを反映しながら計画づくりを進めていきます。				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市				
完了の目安	市民が市政に積極的に参画できるようになったときに完了とします。				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	実施	→	→	→	→

5 市の推進体制

(1) 庁内協働推進体制の整備

事業名	②市政への参画機会の拡大 【再掲】				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32

5 市の推進体制

(2) 市職員の協働意識の向上

事業名	①職員研修の実施				
現状・課題	協働のまちづくりの趣旨が市職員に浸透しておらず、職員の意識の向上を図る体制が十分ではありません。				
目的	職員研修を充実することにより、意識の向上を図ります。				
推進内容	職員の内部研修に、「協働のまちづくり」の項目を加え、市職員の協働に関する意識の醸成に努めます。				
対象者	市				
実施主体	市				
完了の目安	継続				
年次計画	H23	H24	H25	H26	H27
	検討	実施	→	→	→

5 市の推進体制

(2) 市職員の協働意識の向上

事業名	①職員研修の実施				
現状・課題					
目的					
推進内容					
対象者					
実施主体					
完了の目安					
年次計画	H28	H29	H30	H31	H32